

週間漁海況情報—第24号

平成26年6月16日

内容は水産研究課ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suisan/> で公開され、原則として毎週月曜日夜間に更新します。

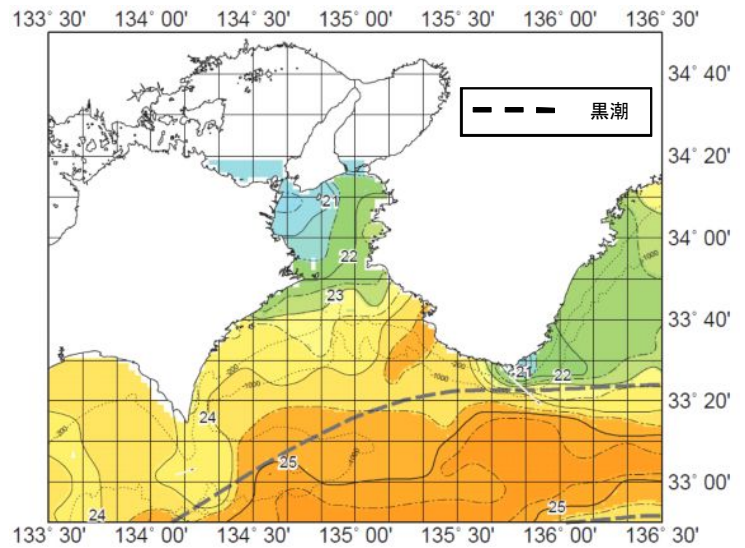
徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課

1. 海況の経過

右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図（H26.6.16）を示した。

黒潮は、室戸岬沖でやや離岸、潮岬沖で接岸している。

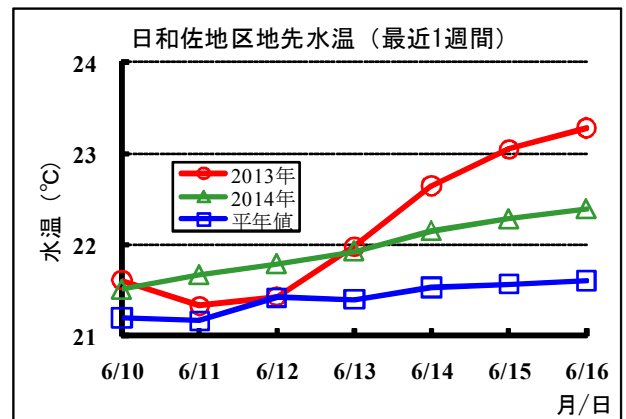
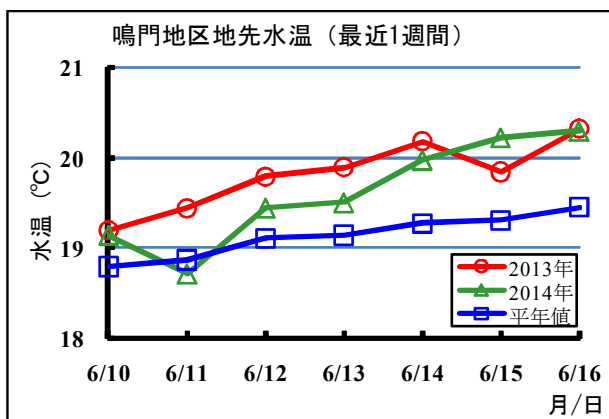
黒潮本流の表面水温は、24～25℃台である。徳島沿岸の表面水温は、播磨灘で20℃台、紀伊水道では20～22℃台、海部沿岸は22～23℃台である。紀伊水道外域への顕著な暖水流入は確認できない。



漁業調査船「とくしま」で6月6、9、10日に行った紀伊水道海区の海洋観測では、各層とも「やや高め」の21.0～19.5℃であった。

紀伊水道海区観測結果

観測日		水 温					塩 分				
		表層	10m	20m	30m	50m	表層	10m	20m	30m	50m
6/6, 9, 10	今年値	21.0	20.1	19.9	20.1	19.5	32.2	33.2	33.5	33.8	34.4
	平年偏差	1.4	1.1	1.0	1.3	1.3	-0.3	0.1	0.1	0.2	0.2
	前年偏差	0.2	-0.3	-0.9	-0.4	-0.5	-1.0	-0.3	-0.3	0.0	0.4



地先水温 最近7日間の地先水温は、鳴門地区は「平年並み」～「やや高め」の18.7～20.3℃、日和佐地区は「平年並み」～「やや高め」の21.5～22.4℃、牟岐地区は「平年並」～「高め」の21.8～23.6℃で推移した。

* 水温偏差の目安

平年並：±0.49以下、やや高め（やや低め）：±0.50～1.49、高め（低め）：±1.50～2.49、かなり高め（かなり低め）：±2.50以上

* 平年値 鳴門地区：1981～2010年の平均値、日和佐地区：1982～2010年の平均値

2. 漁況の経過

延縄：海部沿岸で小主体にアカムツが0.8トン（1日1隻当たり16kg）水揚げされた。

小型定置網：海部沿岸でマイワシが8.3トン（同119kg）、ウルメイワシが3.2トン（同66kg）、カタクチイワシが0.5トン（同33kg）、マメ主体にマアジが0.4トン（同11kg）、小小主体にサバ類が1.3トン（同31kg）、トビウオ類が0.5トン（同13kg）水揚げされた。

大型定置網：海部沿岸でイワシ類が33.1トン（同3,679kg）、小主体にマアジが2.5トン（同273kg）、小主体にサバ類が1.0トン（同115kg）、マルソウダが1.6トン（同177kg）、シイラが5.2トン（同577kg）、特大・大主体にイサキが0.5トン（同53kg）水揚げされた。

釣り：海部沿岸で中主体にカツオが1.2トン（同312kg）、大主体にイサキが0.3トン（同12kg）、紀伊水道で特大主体にタチウオが0.3トン（同8kg）水揚げされた。

パッチ網：紀伊水道でシラスが23.0トン（同250kg）水揚げされた。

漁業種類別集計表（抜粋） 2014年6月9日～2014年6月15日

県下6漁協から聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他	
延縄	海部沿岸	アカムツ	51	826	16	小主体	
小型定置網		マイワシ	70	8,342	119		
		ウルメイワシ	49	3,245	66		
		カタクチイワシ	14	456	33		
		マアジ	33	375	11	マメ主体	
		サバ類	41	1,269	31	小小主体	
		トビウオ類	42	529	13		
		大型定置網	イワシ類	9	33,112	3,679	
マアジ			9	2,454	273	小主体	
サバ類			9	1,036	115	小主体	
マルソウダ			9	1,594	177		
シイラ			9	5,189	577		
イサキ			9	481	53	特大・大主体	
釣り		カツオ	4	1,249	312	中主体	
		イサキ	25	300	12	大主体	
パッチ網		紀伊水道	タチウオ	39	298	8	特大主体
			シラス	92	23,000	250	

昨年同時期の主な漁獲傾向：昨年の6月10日～6月16日には、海部沿岸では、延縄で中主体にアカムツが0.8トン、小型定置網で、マメ主体にマアジが0.3トン、マイワシが1.7トン、ウルメイワシが0.9トン、トビウオ類が0.2トン、小小主体にアカカマスが0.2トン、大型定置網で、マイワシ主体のイワシ類が1.0トン、マルソウダが0.2トン、大主体にシイラが0.6トン、釣りで、中主体にカツオが2.6トン、大主体にキハダマグロが2.2トン、イサキが0.2トン、紀伊水道では、パッチ網で、シラスが85.3トン水揚げされた。

週間予報：黒潮は、室戸岬沖において「やや離岸」～「接岸」、潮岬沖において「接岸」で推移する見込み。地先水温は、鳴門地先で「平年並」の20～21℃台、日和佐地先で「平年並」～「やや高め」の21～23℃台で推移する見込み。